

公益財団法人 浜松市文化振興財団

令和 2 年度 事業計画

令和 2 年度 収支予算

令和2年度 事業計画

【概要】

1. 芸術文化振興への主な取り組み

(1) 鑑賞型事業の計画

クラシック音楽事業では、毎年好評をいただいている「アクト・ニューアーティスト・シリーズ」「アクト・ワンコインコンサート」「アクト・プレミアム・シリーズ」などクラシック初心者からコアファンまで幅広く対象とした企画を展開してまいります。また、「仲道郁代 Road to 2027 プロジェクト」や「横坂源チェロ・リサイタル」など浜松ゆかりの著名演奏家を起用した公演を開催いたします。

舞台芸術事業では、イタリア・バール歌劇場「アイダ」、東京バレエ団「ドン・キホーテ」、ミュージカル「ミス・サイゴン」など大型公演を招聘します。

伝統芸能事業では、中村芝翫^{なかむらしかん}出演「松竹大歌舞伎」や財団オリジナル企画となる野村萬齋監修「アクトシティ能・狂言」を開催し、高齢者と若年層の双方の関心を高める演目演者で実施します。

また、静岡文化芸術大学と提携した美術と音楽を主題とした市民講座を新たに企画します。

(2) 浜松市が推進する文化事業への協力

令和2年度は、第11回浜松国際ピアノコンクール大会準備、浜松国際ピアノアカデミーをはじめとする浜松市アクトシティ音楽院事業、浜松吹奏楽大会事業、ジュニアオーケストラ・ジュニアクワイア浜松運営事業など、「創造都市・浜松」の柱となる音楽文化事業を浜松市と共催してまいります。

また、5月には世界各地から各ジャンルの音楽コンクール関係者が一堂に会する国際音楽コンクール世界連盟総会を浜松市がホストタウンとなり開催します。

そのほか、2020文化プログラム推進事業の集大成となる「はままつ響きの創造プロジェクト」の開催に向け、引き続き浜松市に事業協力してまいります。

2. 所管施設の運営

(1) 指定管理施設における文化事業

浜松市楽器博物館は令和2年度に開館25周年を迎えます。これを記念し、常設のワークショップエリアの新設及び公式ホームページのリニューアルを実施します。

そのほかの施設においては、施設単独で実施する事業のほか、クリエート浜松と文芸館のコラボ事業、浜北文化センターと天竜壬生ホールのシリーズ企画事業、市民ミュージアム浜北と文芸館の展示資料貸し出し等、各所管施設の特色を活かした相互連携・アウトリーチ事業を展開してまいります。

(2) 指定管理施設の更新状況

令和2年度の指定管理施設は8施設となります。

8施設とも指定管理期間の中途にあたり、直近としては、アクトシティ浜松、浜松市楽器博物館及び浜松市天竜壬生ホールの3施設が令和4年度に契約更新を迎えます。指定管理の継続に向けて、市民及び浜松市に評価される施設運営に邁進します。

浜松市浜北文化センター、浜松市なゆた・浜北及び浜松市・市民ミュージアム浜北との3施設は、引き続き株式会社なゆた浜北と共同事業体を組織して運営にあたります。

なお、令和3年6月開館予定の都田の市民音楽ホールについては、令和2年度に指定管理者の公募が見込まれており、これに応募・提案してまいります。

3. 法人経営計画

(1) 都田の市民音楽ホール指定管理獲得に向けた組織編制

都田の市民音楽ホールの指定管理獲得に向けて、部署を横断したプロジェクトチームを立ち上げます。各職員がもつ文化事業・施設管理の専門知識を提案書に反映できる体制を整えます。

(2) 職員の雇用環境の改善

前年度に引き続き、「働き方改革関連法」に基づいた職員の雇用環境の改善をすすめます。時間外労働及び休日労働に関する協定書（36 協定書）の特別条項の上限時間の厳守や年次有給休暇の年 5 日以上の取得の徹底を図ってまいります。

また、同一労働同一賃金の観点から有期雇用者間の賞与の均衡化を提案してまいります。

1 芸術文化を育成、振興するための文化事業の提供と、芸術文化の調査、情報収集、発信及び継承

(1) 芸術文化公演の企画、運営及び提供

令和2年度は、世界的な名演奏家たちによるコンサートシリーズ、「アクト・プレミアム・シリーズ」を継続開催します。今年度は台湾出身のヴァイオリンの貴公子、レイ・チェン、巨匠ピアニスト、ルドルフ・ブッフビンダー、世界的ヴァイオリニスト、庄司紗矢香など5公演を開催します。その他、リサイタル事業として浜松在住の国際的チェリスト、横坂源のデビュー20周年記念公演、世界的に活躍するヴァイオリニスト・五嶋龍、ピアニスト・辻井伸行や仲道郁代の公演を開催します。

オーケストラ事業では、佐渡裕率いるウィーンの名門、トーンキュンストラ管弦楽団を約3年ぶりに浜松に招聘します。ソリストには人気若手ピアニスト、反田恭平が出演します。また中部東海地区を代表するプロオーケストラ、名古屋フィルハーモニー交響楽団の浜松公演では、第10回浜松国際ピアノコンクールで第2位に入賞した牛田智大が協演します。

ミュージカル事業では、大ヒットミュージカル「ミス・サイゴン」、日本初上演から40年の節目となる親子で楽しめる名作「ピーターパン」の2事業を開催します。

その他、伝統芸能事業としては、3年ぶりの公演となる狂言師・野村萬斎監修による「アクトシティ能・狂言」を開催。照明と映像で能・狂言をわかりやすく演出する当財団オリジナルプログラムでお贈りします。また毎年恒例となっている松竹大歌舞伎も開催。能狂言、歌舞伎とも、その公演をより楽しんでいただくためのプレセミナーも開催します。

そのほか、定番となっているニューアーティスト・シリーズやワンコインコンサートを開催し、幅広い層に親しんでいただけるコンサートも続けてまいります。

以上を踏まえ、令和2年度事業活動については、前年に引き続き下記の点を重点として事業活動を実施してまいります。

- ① 世界的に著名な演奏家・演目による一流の芸術文化の提供。
- ② 気軽に参加でき、心豊かな暮らしを提供する芸術文化の実施。
- ③ 次世代を担う若年層のための音楽・舞台芸術公演の実施。
- ④ 歌舞伎などの伝統文化の鑑賞機会の拡充。

事業名	会場	開催予定日	内容
アクト・ニューアーティスト・シリーズ (クラシック界注目の若手演奏家によるアクトシティ独自のシリーズ企画)			
No. 123 谷 昂登 (ピアノ)	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	5/24	2019年第1回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際オンラインピアノコンクール第1位。
No. 124 外村 理紗 (ヴァイオリン)		7/5	2018年第10回インディアナポリス国際ヴァイオリンコンクール第2位。
No. 125 齋藤 健太 (サクソフォン)		9/20	2019年第7回アドルフ・サクソ国際コンクール第1位。
No. 126 脇坂 颯 (フルート)		12/6	2019年第4回テオバルト・ベーム国際フルートコンクール第2位。
No. 127 大西 宇宙 (バリトン)		2/21	欧米の歌劇場や音楽祭、コンサートホールで活躍を重ね、注目を集めるバリトン。

事業名	会場	開催 予定日	内容
アクト・ワンコインコンサート（平日ランチタイムを活用した、一流の演奏家による1時間程の500円ミニコンサート。 クラシックの垣根を下げ、音楽人口を増やすことと、昼時の街中の活性化をめざす。）			
こどものための ワンコインコンサート 名フィル金管五重奏	アクトシティ浜松 中ホール	8/6	名古屋フィルハーモニーメンバーによる金管五重奏。
田部京子（ピアノ）		10/5	日本を代表する実力派ピアニスト。
大萩康司（ギター）		12/24	ジャンルを超えた活動を展開するギタリスト。
守屋純子（ジャズピアノ）		2/1	ソロ・ビッグバンド、作編曲など多彩な活躍をするジャズ・ピアニスト。
アクト・プレミアム・シリーズ （一流演奏家によるコンサートシリーズ。コンサートホールである中ホールで開催するプレミアムなコンサートを展開。）			
Vol. 16 レイ・チェン （ヴァイオリン）	アクトシティ浜松 中ホール	4/30	2009年エリザベート王妃国際音楽コンクールで最年少優勝を果たしたヴァイオリンの貴公子。
Vol. 17 ルドルフ・ブッフビンダー （ピアノ）		6/29	ウィーン伝統のピアニズムを現代に受け継ぐ巨匠。
Vol. 18 森麻季（ソプラノ） & グザヴィエ・ドゥ・ メストレ（ハープ）		9/23	人気ソプラノ、森麻季とウィーン・フィルのソロ・ハーブ奏者として活躍したメストレの贅沢な協演。
Vol. 19 庄司紗矢香（ヴァイオリン） & ヴィキングル・オラフソン （ピアノ）		12/15	パガニーニ国際ヴァイオリンコンクールから21年、世界で確固たる地位を確立した庄司紗矢香と欧米で話題騒然のオラフソンとのデュオ・リサイタル。
Vol. 20 イザベル・ファウスト（ヴァイオリン） & アレクサンドル・メルニコフ（ピアノ） & トゥーニス・ファン・デア・ズヴァールト（ホルン）		1/25	世界中から賞賛を集めるファウスト、巨匠リヒテルが絶賛したメルニコフ、フライブルグ・バロック管の首席ホルン奏者、ズヴァールトによるトリオ。
松竹大歌舞伎	アクトシティ浜松 大ホール※	5/21	毎年恒例の歌舞伎公演。公演開催前には初心者にも観劇を楽しんでいただくための「歌舞伎プレセミナー」を開催。 出演：中村芝翫 ほか
横坂源 デビュー20周年記念 チェロ・リサイタル	アクトシティ浜松 中ホール	5/30	チェリストの登竜門として知られる全日本ビバホール・チェロコンクールでの最年少優勝（15歳）を初め、数々の国際コンクールで多数の受賞歴を持つ国際的チェリストのデビュー20周年記念リサイタル。

事業名	会場	開催 予定日	内容
ディズニー・オン・ クラシック プレミアム ウォルト・ディズニー アニメーション・スタジオ "ザ・コンサート"	アクトシティ浜松 大ホール	6/20	ウォルト・ディズニー・アニメーション・スタジオからゲスト・クリエイターが来日。クリエイター自ら、制作秘話やディズニー・アニメーションの魅力を語る。 共催：K-mix、静岡第一テレビ
辻井伸行 プレミアム・リサイタル	アクトシティ浜松 中ホール	7/2	2009年6月の第13回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールで日本人として初優勝して以来、国際的に活躍するピアニスト。 共催：静岡朝日テレビ
ミュージカル 「ミス・サイゴン」	アクトシティ浜松 大ホール	7/25 ～27	日本での通算上演回数 1463 回を重ねる大ヒットミュージカル。ベトナム戦争末期のサイゴンを舞台に、ベトナム人の少女キムと米兵クリスの二人の愛、別離、運命的な再会を歌う。 共催：テレビ静岡、中日新聞東海本社、K-mix
第15回浜松いわた信用金庫 「夢に追いかぜコンサート in 浜松」	アクトシティ浜松 中ホール	7/26	毎年恒例のファミリーを対象としたクラシックコンサート。 主催：浜松いわた信用金庫、浜松交響楽団
川瀬賢太郎指揮 名古屋フィルハーモニー 交響楽団 牛田智大（ピアノ）	アクトシティ浜松 中ホール	8/6	名古屋市を中心に活動する中部・東海を代表するオーケストラ「名フィル」。 ソリストには第10回浜松国際ピアノコンクール第2位となった牛田智大が登場。
ブロードウェイミュージカル 「ピーターパン」	アクトシティ浜松 大ホール	8/22・23	1981年の日本初上演から40周年、親子で楽しめるミュージカルとして愛され続ける名作。感動の物語、迫力の音楽、心ときめくフライングなど、見どころ満載の舞台となる。 共催：静岡朝日テレビ
仲道郁代 Road to 2027 プロジェクト 「ドビュッシーの見たもの」	アクトシティ浜松 中ホール	9/28	浜松出身の日本を代表するピアニスト、仲道郁代が自身の演奏活動40周年となる2027年に向けて取り組むリサイタル・シリーズ。 第2弾はドビュッシーを取り上げる。
東京バレエ団 「ドン・キホーテ」全幕	アクトシティ浜松 大ホール※	9/30	日本が誇るバレエカンパニー、東京バレエ団による、スペインの港町で繰り広げられる恋と冒険譚に多彩なダンスが散りばめられた名作。静岡市出身のプリンシパル、川島麻実子が出演予定。
ザ・キングズ・シンガーズ	アクトシティ浜松 中ホール	10/15	高い芸術性とエンタテインメント性を兼ね備える、アカペラの「王様」。イギリス民謡からビートルズまで、多彩なレパートリーでお贈りする。
イタリア・バーリ歌劇場 「アイーダ」	アクトシティ浜松 大ホール	11/16	1871年スエズ運河開通を祝って初演されたヴェルディの最高傑作。バーリ歌劇場はイタリア4大歌劇場の一つで、マリア・グレギーナ（ソプラノ）、ホセ・クーラ（テノール）など超一流キャストが出演予定。 共催：コンサート・ドアーズ

事業名	会場	開催 予定日	内容
五嶋龍 ヴァイオリン・リサイタル	アクトシティ浜松 中ホール	11/30	7歳にしてデビュー。今や日本を代表するヴァイオリニストとして世界各地で活躍する五嶋龍の2年ぶりのリサイタル。
ディズニー・オン・クラシック 2020	アクトシティ浜松 大ホール	12/6	物語全編の楽曲を、ステージ上のスクリーンに映し出される名場面とともに、フルオーケストラの演奏でお贈りする。 主催：K-mix、静岡第一テレビ
野村萬斎監修 アクトシティ能・狂言	アクトシティ浜松 大ホール	12/19	狂言師・野村萬斎監修による、照明と映像で能・狂言をわかりやすく演出する浜松オリジナルプログラム。本公演をより楽しんでいただくため、演者によるレクチャー公演も開催。 共催：浜松市、静岡新聞社・静岡放送
Concert 2020 ～オールスターズの企て～	アクトシティ浜松 大ホール	1/27	6人の奇才「オールスターズ」による夢のステージ。出演：東儀秀樹（雅楽）、古澤巖（ヴァイオリン）、塩谷哲（ピアノ）、小沼ようすけ（ギター）、大儀見元（パーカッション）、井上陽介（ベース）
佐渡裕指揮 トーンキーンストラ 管弦楽団 反田恭平（ピアノ）	アクトシティ浜松 大ホール	3/5	佐渡裕氏が音楽監督を務めるトーンキーンストラ管弦楽団約3年ぶりの来日公演。ソリストには若手人気ピアニスト、反田恭平が登場。 共催：静岡朝日テレビ
市民講座 「絵画の中の音楽」（仮称）	静岡文化芸術大学 講堂	年3回 程度	静岡文化芸術大学と提携した市民講座。新企画シリーズ。 共催：静岡文化芸術大学

※印 大ホール中規模（1・2階席）で開催

(2) 芸術文化事業の調査、情報収集及び情報提供

文化情報誌「HCF News」を引き続き刊行し、地域で活動する文化団体の情報や若い世代の活動紹介、文化と暮らす生活スタイルの提案ができる情報誌として、市内各所及び全国主要ホールへ配布し情報発信してまいります。

また、ホームページを活用し、多くの文化情報の提供をはじめ、市民文化活動の広報を支援するため、イベント紹介などを積極的に行います。

ア アクトシティ浜松友の会「ビバーチェクラブ」の運営

財団主催事業やアクトシティ浜松開催の公演を主体とした会員向けの情報提供及びチケット販売サービスを本年度も実施します。

会員のチケット引き替えの負担を軽減するため、チケットセンターでの窓口引き取り、代金引換に加え、コンビニエンスストアでのチケット引き替えを新たに実施します。その他、会員にとって魅力ある公演の提供及び会員サービス向上につとめます。

イ 広報活動

- ① 財団ホームページの運営 (<http://www.hcf.or.jp/>)
- ② 情報誌「HCF News」発行
 - ・発行部数 12,000 部、年 4 回、令和元年 12 月末時点で第 35 号まで発行
 - ・電子書籍による公開
 - ・財団事業紹介、浜松市内で活動する文化団体の紹介、浜松市内の飲食店紹介等を掲載
- ③ 令和元年度事業活動報告書の発行・配布、活動紹介映像の制作及び web 上での公開
- ④ デジタルサイネージの活用
 - ・アクトシティ内財団事務室、市民ロビー他での映像による事業広報
 - ・遠鉄ビジョン、JR浜松駅新幹線改札口での放映
- ⑤ 事業チラシ・ポスター等の製作、配布及び各種広告・広報媒体への掲出
- ⑥ アクトシティ浜松イベントカレンダーの発行及び市内主要文化施設、協働センター、ショップ等への配布
 - ・発行部数 10,500 部、隔月発行
- ⑦ FM Haro! によるラジオ CM
- ⑧ YouTube や SNS (Facebook、twitter) を活用した広報活動

ウ HCF オンラインショップの運営

- ① オンラインによるチケット販売（委託販売を含む）
 - ・窓口引き取り（友の会のみ）かクレジットカード決済または代金引換による宅配のいずれかを選択可能。
- ② オンラインによる財団作成 CD・DVD・書籍・記念商品などのグッズ販売
【取扱商品】
 - ・市内文化団体自主イベント、市内施設公演チケット、財団主催公演チケット
 - ・浜松国際ピアノコンクール関連製品（CD、グッズ）
 - ・浜松市楽器博物館関連製品（CD・DVD コレクション）
 - ・浜松文芸館出版書籍

エ アクトシティ浜松 インフォメーション・チケットセンターの運営

- ① アクトシティ施設案内、公演情報の提供
- ② 財団のチケット販売専用端末の設置及びチケットの販売（主催公演及び一般からの受託公演）
- ③ アクトシティ友の会会員のチケット引き換え
- ④ チケットぴあスポットの運営
- ⑤ 電子チケットサービス導入の検討
 - ・転売防止やお客様のサービス向上を目指して電子チケットサービスの導入を検討します。

(3) 芸術文化活動の支援及び交流の促進

各ジャンルの文化団体による「市民文化フェスティバル」、演劇や人形劇の団体が公演を行う「浜松市芸術祭演劇・人形劇部門」、作曲家と市内中・高等学校吹奏楽部による初演事業「バンド維新」など、地域で活動する団体の方々の交流を深める事業を開催します。

また、アクトシティ屋上公園の活用を図るため、市民団体による茶会を行います。

支援事業としては昨年度から開始した助成金制度である「浜松文化団体活動支援事業」を引き続き実施してまいります。また、浜松版アーツカウンシル「浜松アーツ&クリエイション」が行う助成制度と連携を取りながら、市内の文化団体の活動支援として、金銭面での支援のほか、情報発信支援、チケット販売促進支援等、総合的な活動支援を行います。

その他、例年通り地域の演奏家の発表の場の提供や活動支援、地域の文化団体への活動協力及び助成金制度などを通して、地域の文化が発展していくための支援・協力を行います。

ア 文化振興事業

事業名	会場	開催予定日	内容
第51回日本吹奏楽指導者クリニック	アクトシティ浜松	5/15～17	学校及び一般音楽指導者を対象とした講座・コンサート・バンドフリーマーケットの総合講習会。
第18回浜松市民文化フェスティバル	アクトシティ浜松 他市内諸施設	9～11月	地元市民団体や学校による音楽・舞踊公演。連盟や協会所属団体や市民公募による出演枠を設ける。(全11部門)
第66回浜松市芸術祭演劇・人形劇部門	アクトシティ浜松 クリエート浜松 浜北文化センター 他	10～12月	市内の劇団による演劇・人形劇の公演。(全6公演)
アクトシティ茶会	アクトシティ浜松 屋上庭園	10月	市民団体によるお点前。夕闇にあわせて屋上からの景色を楽しみながら実施。
東京藝術大学音楽学部 早期教育プロジェクト2020	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	10/9・10	東京藝術大学と地域とが協働して取り組む逸材発掘プロジェクト。子どもの音楽的な可能性を引き伸ばす方策を探るとともに、子どもが相互に刺激し学び合う環境づくりを行う。
バンド維新2021	アクトシティ浜松 中ホール	3/21	作曲家が新曲を制作しながら、市内の学生吹奏楽団に曲解指導と初演を実施する吹奏楽作曲事業。
サポーターマネジメント	—	通年	財団事業を支援するボランティアスタッフの募集・育成マネジメント。
演奏家派遣事業	市内各所 市内小中学校	通年	コンサートを主催したい施設の運営サポートを行うとともに、地域の演奏家に活動の場を提供。「NPO法人 子どもに音楽を」と「(公財)浜松市教育会館」と共催し、演奏家を小・中学校に派遣。

イ 浜松文化団体活動支援事業

地域の芸術文化活動の充実・活性化を目的とした市民のための文化活動支援制度。
助成金の交付と広報活動、販売促進の支援等を行います。(助成限度額10万円)

ウ 浜松市内文化団体・文化協会

(ア) 浜松市浜松文化協会 (旧：浜松市文化団体連絡協議会)

旧浜松市で活動する主要文化団体によって構成され、各団体の活動状況の把握や意見調整等を行います。

(イ) 浜松市内文化協会連絡会

合併後、浜松市となった地域の文化協会 (11 団体) によって構成され、広域となった市の文化状況を把握するとともに支援を行います。

また、実施する文化活動に対し、最大 15 万円の助成を行います。

(4) 浜松市の行う芸術文化事業の受託と協力

浜松駅前前の風物詩であるプロムナードコンサートをはじめとしたまちなかコンサートや、全国の優秀な高等学校・中学校が出場する浜松吹奏楽大会、青少年育成の音楽団体育成事業であるジュニアオーケストラ・ジュニアクワイアの運営、交流都市間事業、アクトシティ中ホールのオルガンを気軽にお楽しみいただくオルガンミニコンサートなど浜松市からの受託、共催事業を継続して実施します。

また、アクトシティ音楽院では青少年を対象とした各種講座やセミナーの開催、恒例行事となっている浜松市内の全小学五年生を対象とした音楽鑑賞教室を開催いたします。浜松国際ピアノアカデミーを含め、事業内容をさらに検討し実施してまいります。

浜松国際ピアノコンクールは、令和3年に開催となる第11回大会に向けて、6月に都内において記者発表を行い、第11回の実施概要やロゴマークなどを公表し広報に努めます。また、令和3年1月からは出場者登録を開始し、本番に向けた準備を進めてまいります。また、5月にはこのコンクールも加盟する国際コンクール連盟の総会を浜松に誘致します。各国から集まるキーパーソンへ浜松の音楽産業や都市の取り組みや魅力、そしてコンクールのPRを全世界に広報いたします。

浜松版アーツカウンシル「浜松アーツ&クリエイション」では、創造都市推進事業としての助成金制度を引き続き行います。昨年同様、市民による創造的な活動に対する制度、アーティスト・クリエイターの活動に対する制度、企業がアーティスト・クリエイターと協働で製品開発などの活動に対する制度の3種類を基本とし、その他金銭以外の伴走型支援事業として助言や紹介、ネットワークづくりなど様々な支援を行ってまいります。

ア パイプオルガン関連事業

事業名	会場	開催予定日	内容
オルガンミニコンサート	アクトシティ浜松 中ホール	通年 (全5回程度)	アクトシティのパイプオルガンをより多くの市民に知っていただくための無料の短時間コンサート。
パイプを作ってみよう	アクトシティ浜松 中ホール	8/10	夏休みの小・中学生向けワークショップ。オルガンの音の鳴る仕組みを学びながら、紙でパイプを作成。
オルガン演奏会事業	福祉交流 センター	通年	福祉交流センターのパイプオルガンを通じて、市民にオルガンに対する理解や関心を深める。

イ まちなかコンサート開催事業

事業名	会場	開催予定日	内容
プロムナードコンサート	JR浜松駅北口広場 「ギター」他	4～10月	浜松市内の学校及び一般の吹奏楽演奏団体が出演する無料イベント。市民に発表・鑑賞・交流の機会を提供。 協力：浜松市吹奏楽連盟
まちなかにぎわいコンサート	JR浜松駅北口広場 「ギター」他	4～11月	市内音楽愛好家団体が公演をプロデュース。合唱・ジャズ等の多彩なジャンルの団体が出演する無料イベント。

ウ ジュニアオーケストラ・ジュニアクワイア浜松運営事業

事業名	会場	開催予定日	内容
団員募集・定期練習	市内諸施設	通年	団員の募集・育成・公演をマネジメント。音楽を通じて、豊かな感性を備え、文化的視野を持った青少年の育成を目的とする。
第26回定期演奏会	アクトシティ浜松	9月	
スプリングコンサート2021		3月	

エ 浜松吹奏楽大会事業

事業名	会場	開催予定日	内容
浜松吹奏楽大会2021			
第9回全国中学生交流コンサート	アクトシティ浜松 中ホール	3/27	吹奏楽の普及とレベルの向上を目的とした全国規模の事業。キタラでのプロムナードコンサートをはじめ、市内中学校を会場とした地域交流プログラム、全国から参加した高校生の交流会等の関連イベントも同時開催。
第33回 全日本高等学校選抜吹奏楽大会	アクトシティ浜松 大ホール 他	3/28	

オ 都市間交流事業

事業名	会場	開催予定日	内容
音楽文化都市交流事業	アクトシティ浜松 大ホール 他	11月	浜松市が音楽文化都市交流協定を結んでいる札幌市や宝塚市との演奏交流事業。

カ こども音楽鑑賞教室事業

事業名	会場	開催予定日	内容
こども音楽鑑賞教室	アクトシティ浜松 大ホール	2/17・18 全4公演	市内全小学5年生を対象に本物のオーケストラ演奏に触れる機会を提供。

キ アクトシティ音楽院事業

事業名	会場	開催予定日	内容
■アカデミーコース（世界レベルで活躍する演奏家の育成と世界に向けた音楽文化発信事業）			
第26回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル	アクトシティ浜松	8/3～8	海外演奏家を講師として迎え、管楽器の奏者を育成するための短期セミナーと、講師陣によるコンサートを開催。
浜松国際ピアノアカデミー2021	アクトシティ浜松	3月	世界的ピアニスト育成のためのマスタークラスと市民を対象とした講座・イベントを開催。
修了生公演事業	市内小中学校 他	随時	アクトシティ音楽院修了生に、市内外の音楽活動の場を提供する公演企画。

事業名	会場	開催 予定日	内容
■コミュニティコース（市民が参加・体験できる講座の開催と人材育成事業）			
ジャズクリニック	市内諸施設	9～2月 (全3回)	守屋純子氏他による市内学校・音楽団体を対象とした指導。
吹奏楽セミナー	アクトシティ浜松 中ホール リハーサル室	4/12	保科洋音楽監督を講師に、指導者派遣事業の講師による合同バンドをモデルとして吹奏楽課題曲講習会を開催。
	市内小学校 他	全6回 程度	市小学生合同バンドを対象としたパート別講座と基礎合奏を学ぶ合奏講座他を開催。
ジャズ譜貸出事業	—	通年	ジャズ用、吹奏楽用等に編曲した楽譜を、市内アマチュア音楽団体を対象に無料貸し出し。
「交響組曲『ピーターパン』(吹奏楽版)」音源・楽譜貸出事業	—	通年	教育文化奨励賞受賞、浜松ゆかりの芸術家佐藤賢太郎氏が制作した楽曲の音源・楽譜をアマチュア音楽団体へ無料貸出。
主催者育成セミナー	アクトシティ浜松 研修交流センター	5～3月 (全12回)	演奏家と聴衆を繋ぐ役割としての音楽イベント主催者を育成。事業開催実践セミナー。2月に受講生の企画によるコンサートを開催。
合唱セミナー	アクトシティ浜松 他	6・7・1月 (全3回)	NHK 全国学校音楽コンクールの課題曲講習会や合唱指導法、発声法などを学ぶ講座を開催。
音楽指導者派遣事業	市内 希望学校・団体	通年	音楽指導者登録者を地元の音楽活動へ派遣し、音楽活動の活性化と人材活用を図る。
子ども音楽セミナー	市内諸施設	11～12月	生涯学習指導員による小中学生を対象にした吹奏楽、洋楽、邦楽の体験型セミナーを開催。

ク 浜松国際ピアノコンクール事業

令和3年度に開催予定の第11回浜松国際ピアノコンクール実施にあたり、令和2年度は実施要項、公式ロゴ・スケジュール等コンクールについて記者発表を行います。また、令和3年2月からは、出場者の募集を開始いたします。

また5月には、日本で初となる国際音楽コンクール世界連盟の総会を誘致します。

(ア) 第11回浜松国際ピアノコンクール開催事業

- ・実行委員会・運営委員会等の開催
- ・第11回浜松国際ピアノコンクール実施要項等の記者発表
日 時：令和2年6月15日（月）
会 場：ベルサール八重洲（東京都中央区八重洲1-3-7）
発表者：鈴木康友浜松市長、川村恒明運営委員長、小川典子審査委員長
内 容：第11回浜松国際ピアノコンクールの実施要項等

- ・実施要項・募集ポスターの発送・ホームページやチラシでの告知

国内外の音楽大学・高校音楽科・コンクール事務局・在日大使館・オーケストラ・音楽専用ホール他へ実施要項と募集ポスターを配布する。また国内・海外音楽雑誌へ広告を掲載する。

- ・出場者募集

令和3年2月1日～3月31日まで、オンライン申込による出場者の募集を受け付ける。

- ・公式ホームページ、SNS等でコンクールの情報を発信する。

(イ) 第11回コンクール記念事業の開催

事業名	会場	開催予定日	内容
第10回浜松国際ピアノコンクール 出場者によるガラ・コンサート(仮)	アクトシティ 浜松中ホール	12/27	第10回コンクール出場者たちによるガラ・コンサートを開催。

(ウ) 国際音楽コンクール世界連盟浜松総会の開催

日本で初開催となる国際音楽コンクール世界連盟の総会を浜松にて開催する。国内外において連盟加盟国際音楽コンクールの運営に携わる関係者が、浜松にて一同に会する機会となる。

日時：令和2年5月21日(木)～23日(土)

会場：アクトシティ浜松コンgresセンター

ケ 浜松版アーツカウンシル事業

事業名	会場	開催予定日	内容
浜松アーツ&クリエイション 事務局運営 (浜松版アーツカウンシル)	—	通年	浜松版アーツカウンシルとして、中間支援組織を運営。浜松市創造都市推進事業補助金の公募・申請・審査・各ミーティングを行いながら伴走型支援を実施。加えて、補助金交付団体以外の市内文化芸術団体にも相談・助言を通じた伴走型支援や課題解決に向けたセミナーなどを開催。昨年度に引き続き、浜松地域の文化芸術に関する調査研究も行う。

コ 2020文化プログラム推進事業

事業名	会場	開催予定日	内容
はままつ響きの創造プロジェクト	展示 イベントホール 他	10, 11月	平成30年度より3ヶ年かけて実施してきた2020文化プログラム推進事業「はままつ響きの創造プロジェクト」の集大成となる事業。

2 芸術文化活動促進と地域社会活性化の拠点となる施設の整備、貸与及び運営

(1) アクトシティ浜松

芸術鑑賞、発表会、講演会をはじめとした様々な文化活動の拠点として、また県内最大級のコンベンション機能を備えた施設として、浜松市民をはじめ全国からお客様をお迎えすることを念頭に、ハード・ソフト両面において更なる努力を図ります。

通年実施中のご利用者アンケートにおきましては、お客様からいただいたご意見に対し、速やかな情報分析、課題共有および対策検討に努め、引き続き、ご利用者の皆様の安心・安全を最優先し、お客様視点に立ったサービスを提供してまいります。

平成 29 年度に開始したサポートサービス（ワンストップサービス）は 4 年目に入りますが、サービス導入以降、ご利用件数は年々増加しており、昨年度はコンベンションの開催件数も多かったことから、幅広いメニューからより多くのお客様にご利用いただきました。今年度も、寄せられたご要望を反映し、よりご満足いただけるサービスとして提案してまいります。

改修を進めておりましたホームページは、昨年度より本格的に運用を開始いたしました。お客様が必要な情報を的確かつスムーズに取得・閲覧いただけるようコンテンツを再構築したほか、申請書類及び図面のダウンロード機能並びに見積もり作成の機能などを新たに搭載いたしました。利便性を大幅に向上させ、より多くのお客様にご利用をいただくことで、新たな課題も見えてきました。今後も導入した各種機能の拡充を図りつつ、さらなる利便性の向上に努めます。

そのほか、お客様の催事の広報・販促支援として、当財団ホームページ及び施設イベントカレンダーなどの無料広報ツールへの掲載やチケットセンターでのチケット受託販売などを積極的にご案内してまいります。

コンベンション誘致については、引き続き浜松市、公益財団法人浜松・浜名湖ツーリズムビューローなど関係諸団体との連携及び情報交換を図り、数年後を見据えた積極的な誘致活動に取り組みます。学会・大会開催実績の多い地元浜松医科大学や聖隷浜松病院などの市県内の医療機関に継続的に誘致を働きかけるとともに、首都圏を中心に学会の事務局となる大学・団体にも積極的なコンベンション営業活動を展開してまいります。複雑な大型コンベンション運営に対応するために設置した専任担当制は、担当がコンベンション運営に関する専門性を持ちあわせることで、主催者の負担軽減やよりスムーズな大会運営が可能となり、ご利用者から大変好評をいただいております。ここ数年は各施設とも高い稼働率で推移しており、今年度も引き続きコンベンション開催件数が多いことから、担当を増員し、より効率的な運営を図ることで、次のコンベンション開催へとつなげてまいります。

単なる施設の貸し出しにとどまらず、アクトシティの新しい活用方法のご提案など各種催事の成功に向けて、豊富な経験を活かした施設運営を目指します。

事業名	開催予定日	内容
アクトシティ活性化事業（3事業）		
アクトシティで浜松まつり	5/3～5	浜松まつり期間中、サンクンプラザ他での「世界の屋台」出展。舞台ではダンス、歌等のライブパフォーマンスを実施。
アクトシティ大冒険！	8/13	アクトシティ浜松の大ホールやホテルの裏側および制振装置など普段見られないところを大冒険する、バックステージツアー。
クリスマスデコレーション	11月～12月	市民ロビーやアクトタワーなどにクリスマス装飾を施し、クリスマスの機運を盛り上げる。

(2) クリエート浜松

令和2年度は、昨年クリエートを利用している市内アート団体の皆さんとともに開催した浜松発の合同展示「浜松市民文化フェスティバル展示部門 絵・写・書・茶・花展」を新たな企画とともに開催しクリエート浜松の魅力を再発見できる企画を発信します。

通年事業としては、クッキングルームを利用して市内の子供から大人まで幅広い年齢層を対象とした料理教室や、アトリエを活用した「夏休み親子工作教室」等を開催し、利用者の新規開拓を通してクリエート浜松の施設をPRしてまいります。

平成24年度から開催しているふれあい広場の活性化事業「Creative Gala」は、今年度も引き続き実施し、クリエート浜松への新規来館者及び利用者の増加や賑わいの創出を図ります。

また、市民文化団体やサークルの事業開催を財団が支援する「Collabo with! クリエート」事業を継続実施します。美術、音楽、舞踊、食、文芸などのさまざまな文化活動に関わる市民が企画する、秀逸かつ実現可能で浜松の文化振興に寄与すると思われる事業について、財団が共催者となり広報や活動等に協力します。

そのほか共催事業として、例年実施して好評を博している「クリエートの夏まつり」「クリエートの冬まつり」を開催し、地元住民をはじめとする市民の皆様に気軽に来場していただける施設となるよう努めてまいります。

なお、昨年からは浜松文芸館と一括管理となったことから、事業運営、施設広報、職員配置において効果的な連携体制を整え会館運営をしており、今年度はアートと文芸のコラボ事業を企画開催する予定です。

事業名	開催予定日	内容
自主事業 (5事業)		
浜松市民文化フェスティバル アート部門	8/20～23	3階のギャラリーにおいて地元の文化団体が市民文化フェスティバルとして絵画、書道、写真、生け花、お茶など多彩な文化を披露する。
クリハマ楽校	通年	参加者自らが興味関心のある講座を企画開催する事業。参加者同士のコミュニケーションの場を創出。
ふれあい広場活性化事業 Creative Gala (クリエイティブ・ガラ)	通年	地域の文化活動活性化のため、ふれあい広場を無料提供する事業。
クッキング事業	通年	市内の子供から大人まで幅広い年齢層を対象とした料理教室。
夏休み親子工作教室	夏休み期間	アトリエを使用して、親子を対象にした工作教室。
共催事業 (4事業)		
Collabo with! クリエート (コラボ・ウィズ)	随時	文化団体等から企画提案された浜松の文化振興に寄与する事業を共催者として支援。
クリエートの夏まつり	8/23	主に地元住民を対象とした物販や文化イベント。 共催：市中部協働センター、市人権啓発センター、 (公財) 浜松国際交流協会
クリエートの冬まつり	1/23・24	主に地元住民を対象とした物販や文化イベント。 共催：市中部協働センター

事業名	開催予定日	内容
第11回 はままつグローバルフェア	2/14	フェアトレードショップや国際交流ブースを設けたイベント。着物などの日本文化にも触れられる場とする。共催：はままつ国際理解教育ネット、(公財)浜松国際交流協会
その他の事業・機能 (3事業)		
生涯学習情報コーナー事業	通年	生涯学習情報の収集と提供。
文化情報サロン事業	通年	財団事業の紹介及び文化団体情報の収集と提供。当施設利用の同好会文化団体への取材と情報発信を実施。
託児スペースの提供	通年	主催者の要望により児童室を無料提供。

(3) 浜松市浜北文化センター

市内有数の規模を誇る大ホールや、多彩な練習室や会議室などを備える地域の文化活動の拠点として、施設の立地や機能を有効に活用した事業を展開します。

当館恒例の催し物として定着している「浜北寄席」や「ふれあい感謝祭」、音楽によりお子様の情操を育みつつ親子が安らげるひとときを提供する「ゆるやかコンサート」、静岡県舞台芸術センターとの共催により中学生、高校生へ優れた舞台芸術に触れる機会を提供する「中高生舞台芸術鑑賞事業」、地域の食文化と参加者をつなげる料理講座などを実施します。また、令和3年度に開館40周年を控えており、その記念事業を実施するべく準備を進めます。

令和2年度の浜北文化センターは、来館される皆様の目線に立ち、より一層快適に過ごしていただけるような環境を整え、施設を管理運営する所存です。開館から39年が経過し、大ホール照明をはじめ施設設備の老朽化が尚一層進むこととなるため、適時適切な修繕により施設運営を維持します。

館内に市民ミュージアム浜北を擁するメリットを十分に活かし、また、株式会社なゆた浜北との共同事業体として管理するなゆた浜北とも連携しながら、これからも地域に親しまれる文化施設として展開します。

事業名	開催予定日	内容
自主事業 (10事業)		
妊婦とお母さんのための「ゆるやかコンサート」シリーズ 春、夏、秋、冬	5/20 ほか 調整中 (年4回)	乳幼児のいるご家族や妊娠中の方などを対象に、浜松を拠点に活躍する演奏家の出演による、お子様と一緒に楽しめるクラシック等のコンサートを実施する。
「ゆるやかコンサート」～特別編	調整中	「ゆるやかコンサート」の特別編。通常のゆるやかコンサートとは趣向を変え、クラシックにこだわらず楽しめるコンサートを開催。
お母さんと子どもたちのためのゆるやかワークショップ	調整中	ゆるやかコンサートの参加者層を対象に、母子で楽しめる簡単なリズム体操を行う。他参加者とも交流することで、子育てに役立てていただく。
料理講座	前期または後期	浜北地域にゆかりのある料理家を招いて、楽しく料理を学ぶ講座を開催する。
創作講座	前期または後期	文化センターの施設を活用して、ものづくりの楽しさを体験するクラフト講座を開催する。
ふれあい感謝祭	1/23・24	浜北文化センターを活動の場所として利用する文化団体等が日頃の成果を発表し、活動の分野や世代、地域を超えた交流の場とする。
SPAC 中高生舞台芸術鑑賞事業	1/27～29	静岡県舞台芸術センター(SPAC)による演劇公演。中学生、高校生に本物の舞台芸術に触れる機会を提供する。 共催：静岡県舞台芸術センター
第12回浜松市民バンドフェスティバル	2/7	市内で活躍する市民吹奏楽団が一堂に会し、各団の多様で個性的な演奏を聴く機会を提供する。 共催：浜松市民バンド協議会
第37回浜北寄席	後期	人気落語家による恒例の寄席公演を実施する。
開館40周年記念事業準備	通年	令和3年に迎える開館40周年の記念事業の開催準備を整える。

(4) 浜松市なゆた・浜北

浜松市なゆた・浜北のホール、控室、練習室及び駐車場部分につき令和5年度までの指定を受けています。当施設は、浜松市浜北文化センター及び浜松市・市民ミュージアム浜北の3施設一括での指定管理の形態がとられていることから、株式会社なゆた浜北と共同事業体を組織して運営しています。

令和2年度の事業運営については、従来から実施してきた「駅前朝市・フリーマーケット」や「まちかどライブ」に加え、「なゆたリトミック教室」「親子で作るクラフト講座」などを昨年新規企画で自主事業として立ち上げ、好評であった自主事業の継続やブラッシュアップに加え、認知度向上、利用促進のためにホールの特徴を説明したチラシの作成・配布や、グーグルストリートビューの屋内版の作成・公開、ホームページを情報発信がしやすくスマホ対応への更新を実施します。また、浜北文化センターと連携し、ホール空き日の情報交換や広報活動を行い、両館の施設稼働率向上と事業入場者増加への相乗効果を図ります。

事業名		開催予定日	内容
自主事業 (6事業)			
	なゆたリトミック教室	年1回	聴く力・リズム感を養成する幼児・児童向けの音楽ワークショップ。
	親子で作るクラフト講座	年2回	母の日やクリスマスの時期に使える小物を親子で作製する小学生を対象としたクラフト講座。
	なゆたジャズフェスティバル	年1回	ジャズの生演奏で週末を楽しむコンサート。ジャズが盛んな浜松のニーズを満たすイベント。
	なゆたオールディーズライブ	年1回	懐かしのオールディーズでツイストを再び。昔を思い出し、良き時代の音楽を今の世代にも受け継いでいくライブイベント。
	駅前朝市・フリーマーケット	月3回程度	浜北駅前で開催する、なゆた恒例の人気企画を継続。地元産の新鮮な野菜の販売、地域出店者による販売。にぎわいを創出する駅前活性化事業。
	まちかどライブ	月1回程度	地元演奏家や音楽愛好家にライブステージ演奏の場を提供。発表の場の創出と駅前のにぎわいをつくる事業。

(5) 浜松市天竜壬生ホール

令和2年度は、浜松市天竜壬生ホールの指定管理開始4年目となります。北遠地域を中心とした文化・生涯学習の活動拠点として、鑑賞型事業の開催のほか、地元に着した市民参画事業と文化活動の中間支援に焦点をあてた事業を引き続き展開してまいります。

令和元年度に引き続き、ダンス・ミュージカルワークショップや「天竜楽友吹奏楽団ニューイヤーコンサート」、「遠州和太鼓公演」、「みぶ和洋奏楽」、「みぶ絵手紙展」等の地域住民が参画してきた企画を継承開催し、地域事業の継続性を図るほか、他団体とコラボレーションをする自主企画事業など、幅広い年代層を対象とした音楽公演の充実、また、地域性を鑑み音楽事業以外の文化活動にもスポットを当てた事業を展開いたします。

事業名		開催予定日	内容
文化振興事業 (2事業)			
MIBU ニューイヤーコンサート 2021	1/31	天竜楽友吹奏楽団と著名演奏家が協演する市民参加型コンサート。	
みぶ和洋奏楽 2021	2/14 (予定)	和洋楽器のコラボレーション企画 協力：NPO 法人浜松生涯学習音楽協議会	
芸術普及事業 (7事業)			
MIBU ワークショップ ダンスクラス	通年 (月2回)	専門講師による、小学生から高校生までを対象としたダンス及びミュージカルの通年指導。事業を通じて、芸術・文化活動による地域児童の育成促進と地域文化の振興を図る。	
MIBU ワークショップ ミュージカルクラス	通年 (月2回)		
MIBU ワークショップ 成果発表公演	12/20	ワークショップ受講生たちによる、オリジナルミュージカル作品と創作ダンスの披露公演。	
みぶアーティストコンサート	6/7	児童から大人まで出演者を公募し、ホールでステージパフォーマンスを披露。	
みぶ絵手紙展	10/18～31	天竜区内や近隣で活動する地域団体との協働企画による絵手紙展示会。	
みぶ吹奏楽フェスティバル	11/7	天竜浜名湖鉄道沿線地域の高校吹奏楽部による合同演奏会。	
天竜区内文化団体等との協力事業	通年	天竜区内で活動する文化団体の事業活動を支援。	
自主事業 (8事業)			
お母さんと赤ちゃんのための 「ゆるやかエクササイズ」	年2回	赤ちゃんと保護者を対象とした簡単なリズム体操講座。浜北文化センターの好評企画をアウトリーチ。	
妊婦とお母さんのための 「ゆるやかコンサート」	年2回	小さなお子様と保護者のためのクラシックコンサート。浜北文化センターの好評企画をアウトリーチ。	

事業名		開催予定日	内容
	みぶ遠州の和太鼓	3/14	地元和太鼓団体と地域学校のコラボによるライブコンサート。
	みぶロビーコンサート	年2回	天竜壬生ホールのカラリア棟を利用したロビーコンサートを開催。気軽にピアノ演奏を楽しむ機会を創出。
	ステージ演奏体験	年10回	コンサートピアノを会館側で準備し、ステージを一般開放し演奏体験の機会を提供。非公開のため、持ち時間を練習・撮影など自由に活用できる。ホール空き日を活用。
	演奏家派遣事業	通年	学校や医療施設など、地元天竜区に所在する施設からのニーズにより地元演奏家を紹介。
	インターンシップ実習	夏期～秋期	県内・近隣県・音楽系大学の学生を主としたインターンシップの受け入れ。
	チケット受託販売	通年	壬生ホール利用者の開催公演のチケット受託販売。
共催事業 (1事業)			
	天竜区ふれあいコンサート	年2回 (調整中)	一流演奏家によるクラシックミニコンサート。天竜区内の学校や公共施設で無料開催し、ホールまで足を運びにくい地域に生演奏を届ける。 主催：天竜区ふれあいコンサート実行委員会 共催：(株)河合楽器製作所

3 観覧施設を活用した資源の調査、収集、保存、展示による芸術文化の普及発展

(1) 浜松市楽器博物館

楽器博物館開館 25 周年を記念し、ワークショップエリアの設置及び公式ホームページのリニューアルを実施いたします。目玉となる企画展は浜松まつりのラップとお囃子、ベートーヴェン生誕 250 年記念としてその時代のピアノの発展や人物・曲目の謎に迫るもの、トロンボーンを中心とした金管古楽器の世界をテーマに、3 企画を関連イベントとともに開催します。演奏会は、語りの平家・地なし尺八・白鷺の箏といった日本の伝統を再発見する演奏会、中世北欧の世界観を奏でるノルディック・フォークトリオ“カウナン”〈初来日〉、バリの影絵人形芝居「ワヤン・クリ」をミニ展示会とともに開催いたします。講座・ワークショップでは、大人のためのバリガムランワークショップ、ヤマハ株式会社と浜松科学館との共催で開催する手作りギター教室等を開催いたします。そして、当館だからこそ実施が可能である第 1 回フォルテピアノアカデミーを小倉貴久子氏のプロデュースにより開催いたします。このアカデミーでは古典派時代の様々なフォルテピアノに触れることができ、受講生と聴講生の二つの形で参加できます。

事業名	開催予定日	内容
特別展・企画展・常設展 (5 事業)		
企画展「浜松まつり～勇壮なラップと華麗なるお囃子～」	4/1～5/10	浜松まつりを盛り上げるラップとお囃子。まつりの歴史を紐解きながら、演奏される楽器の種類や音色について紹介。
企画展「ピアノの謎・人物の謎・名曲の謎～知られざるベートーヴェン～」	8/1～11/23	ベートーヴェン時代に進化したピアノの歴史を中心に、人物や名曲の謎に迫る。
企画展「金管古楽器の世界」(仮称)	12/19～3/28	現在普通に使われている金管楽器の祖先にあたる古楽器を、その歴史や仕組みについてわかりやすく紹介。
ミニテーマ展示	通年	博物館スタッフによるミニテーマ展示。
常設展の運営	通年	楽器展示室、体験室の管理運営。
ガイドツアー・ギャラリートーク・ミュージアムサロン・シリーズ音楽の広場 (4 事業)		
展示室ガイドツアー	毎日曜日	職員によるテーマ別の展示解説ツアー。
ギャラリートーク	毎日	職員による実演と展示解説。
ミュージアムサロン	通年	ゲストや職員による展示室でのミニレクチャーとミニコンサート。
シリーズ音楽の広場	通年	地域の音楽家や職員等による展示室でのミニコンサート。
演奏会(レクチャーコンサート) (8 事業)		
伝統再発見 ～語りの平家・地なし尺八・白鷺の箏～	5/22	演奏：志村禅保(地なし尺八)、菊央雄司(平家)、田中奈央一(平家) ほか。
甦る北欧の世界観 ～神話と民俗と中世古楽～	6/24	演奏：ノルディック・フォークトリオ“カウナン”

事業名		開催予定日	内容
バリの影絵人形芝居ワヤン・クリ ～ビモの鬼退治～		7/12	演奏：梅田英春（ダラン）、ギータ・クンチャナ（ガムラン）
-ピリオド楽器で奏でる- ピアノ三重奏曲第7番「大公」		9/5	演奏：小倉貴久子（フォルテピアノ）、若松夏美（ヴァイオリン）、鈴木秀美（チェロ）
-ピリオド楽器で奏でる- ピアノ四重奏曲第1番		9/14	演奏：川口成彦（フォルテピアノ）、コンソーネ弦楽四重奏団（イギリス）、柴田俊幸（フルート）
ブランシェ（チェンバロ）		10/30	演奏：中野振一郎（チェンバロ）
カークマン（チェンバロ）		11/14	演奏：バルト・ナーセンス（チェンバロ）
金管古楽器による演奏会		12月予定	演奏者未定
講座・ワークショップ（9事業）			
小鼓ワークショップ		4/18	講師：福原鶴十郎
講座「浜松まつりのラッパの歴史」		4/29	講師：奥中康人、磯部謙作
ワークショップ「ラッパづくり」		4/29	講師：当館職員
講座「ベートーヴェンの謎」【全3回】		8/7、21、28	講師：平野昭
大人ワークショップ「バリガムラン」		9/27	講師：梅田英春
色紙（いろがみ）で馬頭琴を描こう		10月予定	講師：静岡市美術館学芸員
青色LEDを使ったテルミンを作ろう		11/1	講師：山脇一休
ワークショップ「トロンボーン」		1月予定	講師：当館職員
楽器づくりワークショップ 「とり笛を作ろう！」		通年	講師：楽器博物館ボランティア、職員
市内小学校移動博物館（6事業）			
伊佐見小学校		6/8～12	市内小学校への移動博物館。お話と体験を織り交ぜて、クラスごとに世界の楽器文化を紹介。保護者や地域住民への開放も含む。
東小学校		7/1～3	
与進小学校		10/5～13	
新津小学校		1/25～29	
村櫛小学校		2/1～2	
鴨江小学校		2/24～26	

事業名	開催予定日	内容
楽器整理・調査・情報発信 (7事業)		
常設展整備	通年	展示室、体験ルームの展示替え。
音楽文化・芸能調査	通年	市内又は日本の伝承民俗芸能の調査。
CD・図録等の制作	8月	CD「ベートーヴェンBEST」の制作発売。
所蔵資料の調査・整理・修復	通年	所蔵資料の調査、整理、修理、修復。
広報誌「楽器博物館だより」発行	通年	年6回程度。市内小中学校・公共施設等に配布。
公式ホームページサイトの管理運営	通年	一般情報とアーカイブス、最新情報ほかを発信。
国際会議への参加と発表	9/6～10	国際博物館会議 ICOM・CIMCIM 年次大会(ロンドン)。
他博物館・教育研究機関等との連携 (4事業)		
リードオルガン大会公開コンサート	5/30	日本リードオルガン協会全国大会での協会との共同企画。
フォルテピアノアカデミー	11/27～29	小倉貴久子氏プロデュースのもと、古典派時代の様々なフォルテピアノに触れることができる2日間。受講生と聴講生の二つの形で参加が可能。
城北図書館「音楽のまち講座」 楽器博物館連携企画	年数回	城北図書館市民講座への企画実践協力。
科学館との共催事業	年数回	「手作りギターづくり」「親指ピアノを作ろう」などの小学生向けワークショップを共催。
研修受け入れ (5事業)		
学芸員実習	8月	学芸員資格認定の必須科目である実習。全国の大学生の応募者から選考。8人程度予定。
インターンシップ実習	通年	市内や静岡県内外の大学生を中心に受け入れ。
教職員研修	通年	浜松市の教職員の研修受け入れ。
中学生高校生職場体験学習	通年	浜松市の中学生高校生の職場体験受け入れ。
中学校との共同授業	下半期	世界の楽器を通しての国際理解教育。

(2) 浜松文芸館

令和2年度は、「先人の感性にふれ、今日の浜松を見つめ、未来の浜松を語る」をスローガンに、市民の文芸活動の拠点として「市民の皆様に親しまれるクリエイティブな浜松文芸館」を目指します。そのために、展示会・講座・講演会の内容の見直しを図り、市民のニーズに応え特色のあるものを設定します。

展示事業では、特別収蔵展「小百合葉子『劇団たんぼぼ』とともに」、企画展では浜松出身の歌人・画家である原田京平を取り上げ、我孫子市白樺文学館と提携した「原田京平と白樺派の文人たち」を開催します。他に収蔵展と企画展の2本を開催します。また、来館できない方に向けたアウトリーチ企画として、展示会終了後のパネルや一部展示品を市内図書館や協働センター、小中学校、高校等へ貸出す「移動浜松文芸館」を引き続き実施します。そのほか、教育機関との連携とした、「俳句出前講座」を更に拡大し、外部発信していく浜松文芸館を目指します。

講座事業では、新たに「万葉集」「平家物語」「篆刻入門」講座を設けます。また、子供たちが浜松文芸館に親しむ場として、3年目となる小学生を対象とした「夏休み読書感想文講座」を本年度も実施し、講座の一つとして定着させます。

平成28年度から静岡大学と連携している「地域創造学環事業」では、大学生独自のアイデアと運営による夏期講座ワークショップを開催します。特に本年度は新たにクリエート浜松と連携した、学生の手による館内アートや広告に関する取組を展開します。

浜松市民文芸の発行事業では、広報を工夫し応募者数の増加を図ります。特に若い年齢層の投稿を促し、一層質の高い文芸誌の作成に尽力します。また、本誌WEB公開（電子出版）を引き続き実施します。

なお、本施設は、前年度からクリエート浜松と一括管理となったことから、更に事業運営、施設広報、職員配置において効果的な連携体制を整えてまいります。

事業名	開催予定日	内容
展示事業 (3事業)		
特別収蔵展「今再び、藤枝静男の文学と人～浜松にすごい作家がいた～」	4/1～6/21 (3/1～)	ご遺族から平成30年度新規にいただいた寄贈品を中心に、藤枝静男文学の魅力を改めて紹介する。
特別収蔵展「小百合葉子『劇団たんぼぼ』とともに」	7/1～10/20	本館の収蔵品に劇団たんぼぼの収蔵品や取組を組み込んで、小百合葉子の生涯を紹介する。
企画展「原田京平と白樺派の文人たち」(仮題)	3/1～6/20	浜松市出身の歌人・画家である原田京平について我孫子市白樺文学館と提携した展示を開催する。
講座 (10事業)		
文学講座(春)・(秋)	各6回	春は『春雨物語』の「海賊」「目ひとつの神」、秋は『万葉集』の中の「旅人・憶良・家持」の歌を中心に読解。講師：松平和久
古文書読解講座Ⅰ・Ⅱ	各5回	古文書を読み解きながら、江戸時代の生活を知る。講師：小木香
川柳入門講座	年5回	川柳の知識や作り方、鑑賞の仕方を学ぶ。(初心者向け) 講師：今田久帆
短歌入門講座	各5回	短歌の知識や作り方、鑑賞の仕方を学ぶ。(初心者向け) 講師：村松建彦
俳句入門講座Ⅰ・Ⅱ	各5回	俳句の知識や作り方、鑑賞の仕方を学ぶ。(初心者向け) Ⅰ(5～6月) 講師：笹瀬節子 Ⅱ(9～10月) 講師：村松二本

事業名		開催予定日	内容
古典文学講座		年7回	『平家物語』の読解を通して当時の人々の死生観に迫る。講師：大石嘉美
朗読教室		年6回	詩や物語を音読しながら、声に出すことと表現することの楽しさを味わう。講師：堤腰和余
篆刻入門講座		年5回	文字について学習し、書画作品等に押す自分の姓名印を作成する。講師：下石哲幸
文学と歴史講座		年5回	明治から昭和にかけての近代詩を当時の世相と重ねて味わう。講師：折金紀男
古典和歌講座		年6回	『古今和歌集』の中から「恋歌五」「物名」「哀傷歌」を読解する。講師：松平和久
イベント (1事業)			
朗読会 菊池寛「籐十郎の恋」		10/18	朗読を通して、菊池寛の戯曲作品を味わう。講師：堤腰和余
講演会 (3事業)			
講演会「第二次世界大戦はなぜ起こったのか」		5/10	歴史学者、経済学者の視点を交え、欧州諸国の政策や駆け引きの全貌を探る。講師：金原増吉
講演会「森鷗外と浜松」		8/9	旧浜松市歌の作者でもある森鷗外と浜松との関わりを紐解く。講師：和久田雅之
講演会「芭蕉に学ぶ俳句の作り方」		11/8	俳句の「軽み」に迫った松尾芭蕉の作品から句作について学ぶ。講師：高柳克弘
子ども向け事業 (2事業)			
夏休み絵本づくり講座		7/25	小学4年生から6年生対象。自分で作ったお話でジャバラ絵本を作成する。講師：井口恭子
夏休み読書感想文講座Ⅰ・Ⅱ		7/25・8/1	小学4年生から6年生対象。読書感想文を実際に書きながら、自分の感動を相手に伝える書き方を学ぶ。講師：林容子
浜松市民文芸事業 (1事業)			
第66集の作品募集・選考		9～12月	66年の歴史をもつ市民の文芸作品発表の場として、小説、評論、詩、短歌など全9部門で文芸作品を市民公募・審査選考。優秀作品を「浜松市民文芸」として編集・発行する。
第66集の編集・発行		12～3月	
第66集の掲載作品の表彰		3月	
販売・電子出版(過去の発行誌を含む)		通年	
資料の調査研究・保存・整理 (1事業)			
資料収集・研究・整理事業		通年	資料収集対象者を中心とした資料の収集・研究・整理分類及び寄贈品の整理等。

事業名	開催予定日	内容
教育機関との連携 (3事業)		
入館者や学習見学者への案内・説明	通年	入館者への展示室案内や、市内小学校等の施設見学の受け入れ。
職場体験学習・フィールドワーク受入れ	通年	フィールドワーク(学外実習)希望者や、市内中高校生の体験学習の受け入れと出前講座の実施。
特別フィールドワーク 静岡大学地域創造学環との連携事業	通年	静岡大学が実施する地域創造学環フィールドワークとの連携事業。学生とともに文芸館の運営課題を研究し、広報展開や事業を開催。
クリエイトとのコラボ事業 (2事業)		
フォト俳句展	秋頃予定	クリエイト3階ギャラリーにて、民間団体による写真展の写真に高校生が作った俳句を添えた展示会を開催する。
文芸館インフォメーションコーナーの開設	通年	クリエイト1階に浜松文芸館を紹介するコーナーを設置し、文芸館の存在と事業を広く周知する。
その他事業 (6事業)		
文芸館広報誌 「いざない 浜松文学紀行」 発行	隔月1回程度	浜松文芸館の展示や各講座、取組の様子、情報を順次紹介する。
浜松市文化振興財団自主出版 「風紋のアンソロジーⅠ、Ⅱ、Ⅲ」 販売	通年	浜松ゆかりの作家らのエッセイや選句集などを収録した文庫本の販売。(500円/冊)。
「裾野の「虹」が結んだ交誼 曾宮一念、藤枝静男宛書簡」 販売	通年	曾宮一念と藤枝静男の生い立ちから出会いまでと二人の書簡を時系列で紹介した本の販売。(2,000円/冊)。
出版物・地域伝統品の委託販売	通年	講座講師著書・地元発行「遠州文学散歩」の出版物や、やらまいかブランド「遠州綿紬」使用品、地元額縁店「ミニフォトフレーム」等の委託販売。
移動浜松文芸館	通年	文芸館での展示終了後、市内図書館や学校へ展示資料を貸出し、展示・観覧してもらうアウトリーチ事業。
「BUNBUN はままつ」発行	年1回	「浜松百撰」との協賛事業。本館が募集した作品を「浜松百撰」誌に掲載。

(3) 浜松市・市民ミュージアム浜北

本館は地域の歴史資料やくらしの文化を展示する資料館であり、浜松市博物館の分館です。見るだけでなく体験することもできる展示形態であり、また、出土例の少ない「見返りの鹿」の埴輪や、旧石器時代の人骨化石とされる「浜北人骨」などの全国的にも知られる展示内容を有しています。こうした特徴を活かしながら、「夏休み体験ワークショップ」や「機織り体験コーナーの運営」などのほか、展示室で開催する「ひだまりコンサート」、市内他施設と連携した展示や講座など、従前の事業に止まらずに独自の企画事業を展開します。

施設管理においては、浜北文化センターとの一体的な管理を行うことで老朽化に対処し、安全な施設機能を維持します。

事業名	開催予定日	内容
自主事業 (9事業)		
夏休み体験ワークショップ	夏期休暇中 (20~30回)	児童や親子向けの体験ワークショップ。展示資料と関連した民俗工芸品や伝統工芸品、発掘資料を実際に制作体験する。
①機織り機体験		
②浜北風車の編み方		
③藍のたたき染め		
④昔の遊び体験		
ミュージアム講座	年1~3回	ミュージアムの所蔵品もしくは遠州地域の歴史や文化にまつわる講座を開催する。
ひだまりコンサート	年1~2回	展示室内で行うミニコンサート。新規来館者の獲得とミュージアムの知名度向上を図る。
他施設資料の特別展示	年1~2回	施設間が連携する事業として、他施設の資料を展示する。3月から続いて4月15日までは浜松文芸館と木下恵介記念館の移動展を開催する。
館内スタンプラリー	通年	1階「くらしの資料館」と2階「歴史資料館」の主要展示品の場所にスタンプスポットを置き、館内を隈なく巡回することで学習を深めてもらう。
機織り体験コーナーの運営	通年	機織り機を常時可動な状態で展示し、体験希望者にはスタッフが織り方を指導する。
教育プログラムの受け入れ	通年	中高生職場体験学習、校外学習等の教育機関の課外プログラムを受け入れる。
浜北文化協会との連携	通年	機織りや藍染め等の伝統工芸の技術指導や助言を仰ぐとともに、協会の事務局運営を支援する。
浜北文化協会連携特別展示企画	通年	浜北文化協会と連携し、所属団体の活動の成果を示す作品等を特別展示する。

令和2年度 収支予算

【予算の概要】

1. 基本方針

(1) 特定費用準備資金の取崩等

本年度は、楽器博物館の開館25周年の節目の年となります。収支相償による令和元年度の剰余金300万円を財源として、記念事業のほかワークショップエリアの設置などを実施いたします。また、積み立て時の当初計画に従い、オペラ・バレエ等の大型公演事業のための1,000万円及び前年度に引き続き浜松文化団体活動支援事業のための250万円の合計1,250万円の特定費用準備資金を取り崩し、事業費用に充当します。

(2) 基金の活用

事業基金約1,009万円を取り崩し、バンド維新2021、野村萬斎監修による「アクトシティ能・狂言」等の事業費用に充当します。また、広域文化基金約795万円を取り崩し、浜松市天竜壬生ホール及び浜松市浜北文化センターにおける自主事業の実施、学校への演奏家派遣事業ほか2事業に充当します。

この結果、令和2年度末の基金残高は、事業基金約1億7,300万円、広域文化基金0円を予定しています。

(3) 収支相償

各所管施設においては個別に浜松市と指定管理者協定が締結されていることを踏まえ、事業活動の原則として単体での収支相償（収支差額0円）となる運営を目指しておりますが、一部施設においては周年記念事業の実施、人員配置上等から赤字が見込まれていることから、公益目的事業収支の全体での均衡を図ってまいります。

2. 収支の状況

(1) 指定管理施設の状況

本年度は前年度に引き続き、指定管理施設は全部で8施設となります。ただし、消費税率の変更や、施設利用料金に係る消費税関係交付金より受取指定管理料等は前年度比27,397千円増の1,146,540千円となります。

なお、施設利用料金収益はアクトシティ浜松において一部施設に休館期間があるなどの要因により減収を見込んでおり、前年度比19,034千円減の736,949千円としています。

(2) 当期経常増減額

本年度の当期経常増減額は、△15,076千円を予定しています。ただし、これは特定費用準備資金や広域文化基金を充当しているためであり、実質は当期経常増減額+5,376千円となる事業計画を進めて参ります。

収支予算書(損益ベース)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	5,500	7,600	△ 2,100
基本財産運用益計	5,500	7,600	△ 2,100
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,137	1,140	△ 3
特定資産運用益計	1,137	1,140	△ 3
③ 事業収益			
入場料収益	98,568	114,991	△ 16,423
チケット手数料収益	4,661	4,873	△ 212
イベント関連収益	15,256	20,957	△ 5,701
協賛金・共催事業収益	20,128	25,400	△ 5,272
受取会費	10,500	10,700	△ 200
広告料収益	1,580	1,600	△ 20
使用料収益	695	770	△ 75
手数料収益	17,616	18,935	△ 1,319
図書販売収益	100	99	1
売上収益	2,876	3,233	△ 357
施設利用料金収益	736,949	755,983	△ 19,034
観覧料収益	42,070	41,220	850
事業収益計	950,999	998,761	△ 47,762
④ 受取指定管理料等			
受取指定管理料	1,135,284	1,114,643	20,641
受取市補償金	6,416	4,500	1,916
受取消費税交付金	4,840	0	4,840
受取指定管理料等計	1,146,540	1,119,143	27,397
⑤ 受取受託金			
受取事業市受託金	105,975	114,408	△ 8,433
受取受託金計	105,975	114,408	△ 8,433
⑥ 受取負担金			
受取事業市負担金	120,045	73,896	46,149
受取負担金計	120,045	73,896	46,149
⑦ 受取寄付金			
受取寄付金	100	1,000	△ 900
受取仲道子供音楽事業資産振替額	598	3,500	△ 2,902
受取事業基金振替額	10,091	14,641	△ 4,550
受取寄付金計	10,789	19,141	△ 8,352
⑧ 雑収益			
受取利息	20	30	△ 10
雑収益	975	882	93
雑収益計	995	912	83
経常収益計	2,341,980	2,335,001	6,979

(単位:千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	3,615	3,615	0
給料手当	342,785	340,663	2,122
臨時雇賃金	34,142	35,176	△ 1,034
退職給付費用	17,561	15,173	2,388
福利厚生費	58,861	59,953	△ 1,092
交際費	128	121	7
会議費	157	401	△ 244
懇談会費	3,418	2,554	864
旅費交通費	16,571	29,833	△ 13,262
通信運搬費	11,847	12,651	△ 804
減価償却費	12,049	10,508	1,541
消耗什器備品費	4,296	6,614	△ 2,318
消耗品費	33,954	30,125	3,829
修繕費	17,894	25,665	△ 7,771
印刷製本費	38,344	41,647	△ 3,303
燃料費	346	342	4
光熱水料費	56,062	58,108	△ 2,046
使用料賃借料	37,578	36,865	713
保険料	4,009	4,095	△ 86
諸謝金	45,786	51,160	△ 5,374
租税公課	51,899	41,471	10,428
支払負担金	757,079	778,264	△ 21,185
支払助成金	5,980	5,537	443
委託費	694,941	692,499	2,442
手数料	13,871	14,254	△ 383
広告料	18,197	15,807	2,390
支払利息	236	240	△ 4
事業費計	2,281,606	2,313,341	△ 31,735
② 管理費			
役員報酬	2,410	2,410	0
給料手当	47,740	47,977	△ 237
退職給付費用	3,358	3,357	1
福利厚生費	8,426	8,449	△ 23
交際費	80	80	0
旅費交通費	330	370	△ 40
通信運搬費	230	300	△ 70
減価償却費	903	715	188
消耗品費	170	220	△ 50
印刷製本費	60	100	△ 40
使用料賃借料	730	870	△ 140
保険料	400	400	0
諸謝金	70	76	△ 6
租税公課	789	534	255
支払負担金	470	480	△ 10
委託費	9,047	10,047	△ 1,000

(単位:千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
手数料	180	390	△ 210
支払利息	57	35	22
管理費計	75,450	76,810	△ 1,360
経常費用計	2,357,056	2,390,151	△ 33,095
当期経常増減額	△ 15,076	△ 55,150	40,074
当期一般正味財産増減額	△ 15,076	△ 55,150	40,074
一般正味財産期首残額	2,969,587	2,952,451	17,136
一般正味財産期末残額	2,954,511	2,897,301	57,210
II 指定正味財産増減の部			
① 特定資産運用益			
特定資産受取利息	47	47	0
② 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 10,736	△ 18,188	7,452
当期指定正味財産増減額	△ 10,689	△ 18,141	7,452
指定正味財産期首残高	203,144	203,144	0
指定正味財産期末残高	192,455	185,003	7,452
III 正味財産期末残高	3,146,966	3,082,304	64,662

(注) 収支予算書は、「公益法人会計基準の運用指針」(平成 20 年 4 月 11 日 内閣府公益認定等委員会)に示された様式に準じて作成している。

収支予算書(損益ベース)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:千円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業 会計	法人会計	内部取引 等消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	2,750	0	2,750	0	5,500
基本財産運用益計	2,750	0	2,750	0	5,500
② 特定資産運用益					
特定資産受取利息	90	1	1,046	0	1,137
特定資産運用益計	90	1	1,046	0	1,137
③ 事業収益					
入場料収益	98,568	0	0	0	98,568
チケット手数料収益	4,661	0	0	0	4,661
イベント関連収益	15,256	0	0	0	15,256
協賛金・共催事業収益	20,128	0	0	0	20,128
受取会費	10,500	0	0	0	10,500
広告料収益	1,577	3	0	0	1,580
使用料収益	693	2	0	0	695
手数料収益	17,429	187	0	0	17,616
図書販売収益	100	0	0	0	100
売上収益	2,876	0	0	0	2,876
施設利用料金収益	724,449	13,230	0	730	736,949
観覧料収益	42,070	0	0	0	42,070
事業収益計	938,307	13,422	0	730	950,999
④ 受取指定管理料等					
受取指定管理料	1,050,759	14,429	70,096	0	1,135,284
受取市補償金	6,321	95	0	0	6,416
受取消費税交付金	4,745	95	0	0	4,840
受取指定管理料等計	1,061,825	14,619	70,096	0	1,146,540
⑤ 受取受託金					
受取事業市受託金	105,975	0	0	0	105,975
受取受託金計	105,975	0	0	0	105,975
⑥ 受取負担金					
受取事業市負担金	120,045	0	0	0	120,045
受取負担金計	120,045	0	0	0	120,045
⑦ 受取寄付金					
受取寄付金	100	0	0	0	100
受取仲道子供音楽事業資産振替額	598	0	0	0	598
受取事業基金振替額	10,091	0	0	0	10,091
受取寄付金計	10,789	0	0	0	10,789

(単位:千円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業 会計	法人会計	内部取引 等消去	合計
⑧ 雑収益					
受取利息	0	0	20	0	20
雑収益	966	9	0	0	975
雑収益計	966	9	20	0	995
經常収益計	2,240,747	28,051	73,912	730	2,341,980
(2) 經常費用					
① 事業費					
役員報酬	3,590	25	0	0	3,615
給料手当	340,851	1,934	0	0	342,785
臨時雇賃金	34,018	124	0	0	34,142
退職給付費用	17,490	71	0	0	17,561
福利厚生費	58,531	330	0	0	58,861
交際費	128	0	0	0	128
会議費	157	0	0	0	157
懇談会費	3,418	0	0	0	3,418
旅費交通費	16,564	7	0	0	16,571
通信運搬費	11,780	67	0	0	11,847
減価償却費	11,839	210	0	0	12,049
消耗什器備品費	4,250	46	0	0	4,296
消耗品費	33,677	277	0	0	33,954
修繕費	17,663	231	0	0	17,894
印刷製本費	38,317	27	0	0	38,344
燃料費	341	5	0	0	346
光熱水料費	56,059	3	0	0	56,062
使用料賃借料	37,355	223	0	0	37,578
保険料	3,961	48	0	0	4,009
諸謝金	45,765	21	0	0	45,786
租税公課	51,317	582	0	0	51,899
支払負担金	741,781	15,298	0	0	757,079
支払助成金	5,980	0	0	0	5,980
委託費	687,073	7,868	0	0	694,941
手数料	13,812	59	0	0	13,871
広告料	18,183	14	0	0	18,197
支払利息	233	3	0	0	236
事業費計	2,254,133	27,473	0	0	2,281,606
② 管理費					
役員報酬	0	0	2,410	0	2,410
給料手当	0	0	47,740	0	47,740
退職給付費用	0	0	3,358	0	3,358
福利厚生費	0	0	8,426	0	8,426
交際費	0	0	80	0	80
旅費交通費	0	0	330	0	330

(単位:千円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業 会計	法人会計	内部取引 等消去	合計
通信運搬費	0	0	230	0	230
減価償却費	0	0	903	0	903
消耗品費	0	0	170	0	170
印刷製本費	0	0	60	0	60
使用料賃借料	0	0	1,460	730	730
保険料	0	0	400	0	400
諸謝金	0	0	70	0	70
租税公課	0	0	789	0	789
支払負担金	0	0	470	0	470
委託費	0	0	9,047	0	9,047
手数料	0	0	180	0	180
支払利息	0	0	57	0	57
管理費計	0	0	76,180	730	75,450
経常費用計	2,254,133	27,473	76,180	730	2,357,056
当期経常増減額	△ 13,386	578	△ 2,268	0	△ 15,076
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 13,386	578	△ 2,268	0	△ 15,076
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 13,386	578	△ 2,268	0	△ 15,076
一般正味財産期首残額	1,401,902	67,829	1,499,856	0	2,969,587
一般正味財産期末残額	1,388,516	68,407	1,497,588	0	2,954,511
II 指定正味財産増減の部					
① 特定資産運用益					
特定資産受取利息	47	0	0	0	47
② 一般正味財産への振替額					
一般正味財産への振替額	△ 10,736	0	0	0	△ 10,736
当期指定正味財産増減額	△ 10,689	0	0	0	△ 10,689
指定正味財産期首残高	203,144	0	0	0	203,144
指定正味財産期末残高	192,455	0	0	0	192,455
III 正味財産期末残高	1,580,971	68,407	1,497,588	0	3,146,966

資金調達及び設備投資の見込みについて

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除去または売却を含む。）の予定はありません。